# 大分支部だより

第34号
発　行　令和７年６月
発行人　一般社団法人表千家同門会大分県支部
〒870-0921
大分市萩原３丁目３番８号
セジュール佐藤 NO2 102号室
TEL 070-2902-2345

## ごあいさつ

表千家同門会大分県支部
支部長　畑　洋一

コロナ感染後五年が経過し二〇二三年五月より一般感染症（五類分類）となっていますが、高齢者施設や密な環境下では、今でもクラスター感染に悩まされている状況です。また温暖化現象から、気象異常が各地で異変を起こしています。夏の台風は大型化し線状降水帯と相まって集落の水没や孤立化、冬は大雪による雪崩や交通渋滞など、交通機関の混乱等が引き起こされていました。

世界では、ロシア・ウクライナ闘争は、種々の報道から察しロシアの強引すぎる領土略奪のように映っていました？　また、パレスチナ（地中海東部沿岸地域）紛争も多くの市民が犠牲となり可哀そうで、早く解決してもらいたいものです。このような時代にあって、茶の湯の精神は、ピリピリしたストレス社会で生活する人々の気持ちを和ませる上に、大変有用な活動と思われます。

日頃より、表千家同門会大分県支部の活動に理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。また、令和九年四月には大分県支部六十周年事業が開催される予定になっています。皆様方と一緒に準備に取り掛かってゆきたいと思い、支部長二年目の昨年は、可能な限り茶会への出席を心掛けていました。

●表千家・家元襲名披露茶事に三月二十四日（日）に参加いたしました。少人数での開催で、正客：西高辻信良（ニシタカツジ　ノブヨシ、菅原道真三九代：太宰府最高顧問）以下五名が招待を受け出席しました。午前一一時から約四時間、普段は入室もできない不審庵は、この日のため昔の茶会さながらに準備されていました。家元（一五代猶有斎・宗左）自ら不審庵の解説と、明かりの無い昔のままのおもてなしでお茶の振る舞いを受け、全員が大感激でした。

●太宰府天満宮献茶祭（太宰府、福岡）四月十四日（日）
お家元献茶式並びに茶会へ参加させて戴きました。久々に大宰府を歩き回りその変貌に驚き、茶会は新鮮なことばかりで大変でしたが、お茶の懐の深さを感じ勉強になりました。

●喜寿表彰の招待を受けたお祝いの会が京都国際会議場で開催されました。五月二十五日（土）全国で一〇〇〇名以上の受賞者でしたが約七〇〇名が京都国際会議場へ集結しました。昭和二三年生まれは団塊世代の真中で人数も最多で、喜寿を迎えた支部長八名は壇上で家元から直々にお祝を受け、続いて各県の代表者が各一名登壇して祝っていただきました。昼食は大会場に七〇〇名が集い、家元および内弟子を囲んだ食事会では和やかな雰囲気を感じました。昼食後のお茶会は、国際会議場庭園にある松下幸之助さん寄贈のお茶室を中心に、庭園の中にテントが張られ、京都支部の皆様が準備されたお茶会が開催され、喜寿祝を思い思いに楽しんでいました。

●表千家・総会（家元・残月亭、北山会館、京都）六月六日（木）

●山口県七十周年記念式典（十月二十五日）が山口県長門湯本温泉の大谷山荘で開催された。

●京都や東京の初釜に出席できず、太宰府九州茶道館初釜に参加してきました。土曜日ということもあり、参道は人込みで溢れかえっていました。

多くの行事に参加させてもらい、家元や家族一門の方々と接することも再々ありました。表千家の各行事に出席して感じたことは、家元が支部長や会員を大切に思い、優しく接してくれています。従って、宗匠や関係者の方々も同様に気付きもよく動作がキビキビしていて気持ちがよい。

表千家・大分支部においては会員皆様方のご尽力により、令和六年度行事は、ほぼ全て開催され無事に執り行うことができました。本年も引き続き、茶道の精神を大切にし、支部活動もより充実してゆくことをお祈り申し上げます。

# 各種表彰受賞者

（敬称略）

## 功労者（令和五年度）

中園れい子
佐賀　恵子
森崎　絹子
佐藤美智江
一宮美和子
米持　絹子

## 功労者（令和六年度）

羽山　賢二
橋本　紘呼
田村　和子
橋本リツ子
後藤　栄子

## 古寿表彰者（令和五年度）

安部　民子
竹﨑　静子
曽根　敦子
矢野　勝代
原口　洋子
甲斐久美子
佐藤　政美

## 古寿表彰者（令和六年度）

板林　君代
一宮美和子
工藤　米美
相野　幹代
橋本リツ子
板井ツヤ子
小池　道子
玉田加代子
小田　良子
田中　淳子
立川　康子
鹿瀬島元子
曽我　和美
雨辺　明子
森長　静江
中村美恵子
上原　光子
畑　洋一

本年数え78歳以上の方

吹上恵美子
福田　茂子
石井　光
谷口眞知子

# 宇佐高田地区月釜

令和六年四月二十八日（日）、新緑も鮮やかな宇佐神宮で釜がかけられました。

濃茶席　直礼殿
　栗谷小夜子
　原口　洋子
薄茶席　参集殿
　榎園まさ子
　川端　恵子

# 青年部総会・茶会

令和六年五月十九日、宇佐市勤労者総合福祉センター（さんさん館）にて、第三十八回表千家大分県青年部総会・茶会を開催しました。

当日は爽やかな天気に恵まれ、たくさんの先生方・ご来場者の皆様にお越しいただき、誠にありがとうございました。

今回は私が部長になり初めて企画する総会茶会。至らないところもあったとは思いますが、皆様が温かく見守ってくださったおかげで、一席目から笑いの絶えない和やかなお席となりました。また新入部員の初々しいお点前もあり、終始明るい茶会となりました。

（後藤）

## 資格者講習会

令和六年六月二十九日（土）、能楽堂にて資格者講習会が行われました。菅田行芳宗匠をお迎えし、宇佐・高田地区「茶通箱」、大分地区「薄茶」の解説、ご指導を賜りました。

## 総会

前日に引き続き、能楽堂にて総会・一般講習会が持たれました。畑洋一支部長挨拶の後、各表彰や事業、決算報告などを行いました。

## 一般講習会

総会終了後、菅田行芳宗匠による「了々斎の話」の講話が行われました。

講話後、佐伯地区「濃茶」、別府地区「後炭」、中津地区「薄茶（替茶碗）」のご指導を賜りました。後炭ではズーム画面を多く取り入れてくださり、残炭の使い方、配置など大変わかりやすく解説してくださいました。

## 学校茶道合同茶会

令和六年八月四日、コンパルホールにて高校生・小学生による茶会が催されました。

緊張の中、学生のお点前と後見に感動させられることも多かったです。

それを温かく見守ってくださったお客様にも感謝いたします。

学生たちの成長に心が和んだ一日でした。

暑い中、たくさんの方に参加していただき、ありがとうございました。

## 七夕納涼茶会

令和六年八月四日（日）、コンパルホール集会室にて納涼茶会を開催しました。

今年も多くのお客様にご来場していただきました。ありがとうございます。

今回のテーマは「まつり」です。お道具をはじめ設えも遊び心あるもので工夫をしました。

手作りのお道具も年々増えていっています。

茶道をされたことのない方にも楽しんでいただけるお席をこれからも作っていきます。

（後藤）

## 天然忌

令和六年九月二十二日　大分市コンパルホールで天然忌が開催されました。

畑支部長、山根先生をお迎えし、隈事務長の供茶で始まりました。

花寄せ（宇佐・高田地区）

且　座（竹田・三重地区）

花　月（大分地区）

で七事を行いました。

## 教授者講習会

令和六年十月四日、能楽堂で大分宮崎合同教授者講習会が開かれました。

菅田浩行宗匠のご指導のもと床の間、掛物、花入の解説、受講生による軸飾、花所望（大分）、濃茶（宮崎）の実技講習が行われました。

## 中津月釜

令和六年十月二十七日（日）、心配していた雨も最後のお席までなんとか持ち、早朝より大分県下の先生方が大勢ご出席いただきました。また山口周年行事に参加された方々もお忙しい中出席していただき充実した一日となりました。

濃茶席（木村記念美術館）
小野洋子・植山なぎさ

薄茶席（中津市歴史博物館）
森谷瑞枝・小倉委津子

皆様のおかげで和やかなお茶席を無事に終えることができ、担当の先生方も大層喜ばれていました。

## 慈善茶会

令和六年十二月八日、大分市コンパルホールにて慈善茶会が開催されました。和室・立礼席の薄茶二席で行われました。

沢山の皆様にお越しいただき、「お茶が熱くて美味しい」との言葉がたくさん聞かれたことは、何よりうれしいことでした。

茶会の収益金は大分合同福祉事業団に寄付をさせていただきました。皆様方のご協力に感謝を申し上げます。

## 利休忌

令和七年三月二日、大分市能楽堂にて利休忌が多くの会員様に参加していただき、開催されました。

正客に畑洋一支部長、次客には山根美智子先生をお迎えし、高原静代副支部長による供茶で会が始まりました。「廻り花」を別府地区、「茶カブキ」を佐伯地区、「花月」を中津地区が担当し、披露されました。

## 周年行事報告

令和六年度は、山口・熊本・長崎の各県の周年行事、祝賀会・献茶式・記念茶会に多くの支部役員で参加致しました。

ご報告させていただきます。

又、北カリフォルニア支部の行事にも二名の方が出席しましたので寄稿いただきました。

## 北加支部設立五十周年

北加支部設立五十周年記念式典が令和六年六月十五日、十六日に開催された。国連憲章が調印されたハーブストシアターでお家元による献茶が行われ、サンフランシスコ市長から「六月十五日を表千家同門会北加支部の日」と宣言され、大いに会場を沸かした。長年の地元の方々の貢献が実を結んだ瞬間でもあった。

夜のレセプションでは、お家元の流暢な英語のスピーチに感心し、スタンフォード大学のジャズ演奏を聴きながらの会食。

二日目は、日本町にある観桑庵でお濃茶をいただいた。お家元御一行と同席となり、お家元とご亭主のやりとりが伺え幸せなひと時であった。お薄席はアジア美術館。サンフランシスコ市庁舎やオペラハウスなど目を見張る建物が四方にある。

立礼席はオフィサーズクラブ。男子のきりっとしたお点前だった。

出てくるお菓子はどの席も在住の和菓子屋製で、日本のものよりは少し甘めではあったが、どれもおいしくいただいた。

コロナが明けてやっと開催されたサンフランシスコでのお茶会を十分に楽しむことができた。

（秋月）

## 山口県支部設立七十周年
## 青年部設立五十五周年

令和六年十月二十五・六日畑支部長をはじめ支部役員十五名で参加致しました。

湯本の大寧寺本堂でのお献茶濃茶席では、猶々斎宗匠と同じお席でした。とても和やかな雰囲気で、よりいっそう美味しくお茶を頂きました。

前日に祝賀会の行われた大谷山荘は、薄茶席、青年部席、点心席でした。

青年部席の席主は当代（十六代）の坂倉新兵衛さん、坂高麗左衛門（十五代）さんのお運びと、山口のお席を楽しませて頂きました。

## 熊本県支部設立六十周年
## 青年部設立四十周年

令和六年十一月六・七日、祝賀会は二十名が出席し、お祝い致しました。

藤崎八旛宮のお献茶

白川公園海月庵の濃茶席

国際交流会館での薄茶・青年部席

いずれも珍しいお品やオリジナルのお品におもてなしを感じました。

熊本豪雨から四年、記念品は復興支援の人吉特産の欅のお盆でした。

早速、慈善茶会の立礼席の菓子器に使い皆さんに喜んで頂きました。

## 長崎県支部設立六十五周年
## 青年部設立十五周年

令和七年三月七・八日、畑支部長を始め、十八名で参加致しました。

七日、猶々斎宗匠自ら爆心地に花輪・それぞれの支部から届られた二万羽の折り鶴が供えられました。

祝賀会はコロナで延期が続き、五年を経て開催出来る喜びと平和を願う挨拶にあふれていました。又、迫力ある蛇踊りを見せて頂きました。

長崎駅前の出島メッセで記念茶会があり、モダンな建物とそれぞれのお席の異空間が新鮮でした。

お献茶は被曝八十年に合わせて、初めて浦上天主堂で行われました。おごそかな式に、三百人出席の会員の心が一つになるような静寂と、身の震える様な感動があり、お茶でつながる平和への願いを新たにしました。

# 事務局からのお知らせ

## 同門会入会のおすすめ

大分県支部の会員は毎年減少しています。同門会の充実、活性化、若い世代の育成のため入会をお勧めください。

入会の資格は①不審庵に入門していること②会員（先生）のしょうかいがあることが条件です。入会申請書は各先生方にご請求ください。

入会すると本部より月刊誌「同門」が配布されます。また、各種講習会や全国大会などに参加できます。同門会は一年を通していつでも入会できます。

## 乷寿表彰について

令和八年度、乷寿表彰該当の方

一、昭和二十五年のお生まれで、同門会に継続して二十年以上在籍（平成十八年以前に入会）

二、昭和二十四年以前のお生まれで、同門会に継続して二十年以上在籍（平成十八年以前に入会の方）

一に該当する方は京都にて執り行われる「乷寿お祝いの会」で表彰を受けることができます。「乷寿お祝いの会」に出席できない方は、支部総会の席上にて表彰を行います。

二に該当する方は、支部総会の席上で「乷寿表彰」を行います。表彰をご希望の方は、ハガキに「乷寿表彰希望」とし、次の項目を記入の上、本部事務局まで申請用紙をご請求下さい。

○記入項目

所属支部、会員番号

郵便番号、住所、氏名

なお、申請については、令和七年十二月末日までに、本部事務局まで届け出てください。

## 「表彰制度」について

表千家同門会では、会員の皆様への永年にわたる本部への功労や功績を顕彰する制度を設けております。概要については次のとおりです。

一、「支部特別功労者」表彰

支部の役員を通算三期九年以上就任して、支部長が特に功労を必要と認めた方に対し、名誉会長並びに理事長表彰として、支部総会の席上にて表彰を行います。

二、「支部功労者」

本部行事や、支部行事、地域文化の振興など、様々な分野において特に功労のあった方、または、支部長が特にその貢献を認めた方に対し、理事長並びに支部長表彰として、支部総会の席上にて表彰を行います。

右の表彰は、所属支部長の推薦により、支部から本部への申請となります。詳細については、所属支部または、本部までお問合せ下さい。

## 移動、変更届について

住所変更、氏名、電話番号を変更された場合は必ず「住所、氏名、変更届」を必ず本部まで届けてください。

他府県に転居され、新しい支部に転入される場合は、「転出、転入届」を本部まで届けてください。

## 会費免除制度について

同門会に継続して三〇年以上在籍し、七十七歳以上のかたで特段の事情のある会員への福祉制度です。詳細につきましては、本部事務局までお問合せ下さい。

## 学生会員について

同門会では、若い世代を対象とした取り組みの一環として、学生会員制度を設けており、入会を勧めています。

詳しくは本部事務局までお問い合わせください。

## 令和七年度　行事予定

| 月 | 日 | 曜 | 行事名 | 会場 |
|---|---|---|---|---|
| 5 | 18 | (日) | 佐伯月釜 | 佐伯汲心亭観光交流館 |
| 6 | 8 | (日) | 青年部総会茶会 | 大分市コンパルホール |
| 6 | 13 | (金) | 教授者講演会 | 大分平和市民公園能楽堂 |
| 7 | 20 | (日) | 学校茶道合同茶会 | 大分市コンパルホール |
| 8 | 23 | (土) | 九州・山口事務連絡会 | 別府ホテルパストラル |
| 9 | 21 | (日) | 天然忌 | 大分市コンパルホール |
| 11 | 14 | (金) | 別府月釜 | 別府かんなわ苑 |
| 11 | 22 | (土) | 資格者講習会 | 大分平和市民公園能楽堂 |
| 11 | 23 | (日) | 支部総会・一般講習会 | 大分平和市民公園能楽堂 |
| 12 | 7 | (日) | 慈善茶会 | 大分市コンパルホール |
| 2 | 8 | (日) | 大分月釜 | 大分平和市民公園能楽堂 |
| 3 | 1 | (日) | 利休忌 | 大分平和市民公園能楽堂 |
| 3 | 8 | (日) | 学校茶道指導者連絡会議 | 大分市コンパルホール |

事務所
住所　〒870-0921 大分市萩原三丁目三番八号
セジュール佐藤NO2　102号室
TEL　070-2902-2345
メールアドレス　oita_domonkai@omotesenke.jp

## 編集後記

広報部になって二年が過ぎ、まだまだ先生方に頼ってばかりではありますが、写真の選定や原稿編集など皆様のご協力のおかげで発行することができました。ありがとうございます。本紙を通じ皆様に事業の雰囲気が伝わると幸いです。